

## 『LINE』はじめました サービスをよりお得に

当協会は、「LINE（ライン）」の公式アカウントを取得し、運用を開始しました。健康づくり、住みよい環境づくりのお手伝いをする情報やお得なキャンペーン情報を届けいたします。

ご利用いただくには、右上のQRコードを読み取り、「友だち追加」をクリックするだけです。登録いただいた方には、次の特典を用意しております。

①人間ドック受診時の「オプション検査無料実施」と「ペア特典」！

12~3月に当協会の健康クリニックで人間ドックを受診いただいた方は、5つのオプション検査の中から2つの検査を無料で実施いたします。さらに、2人以上（家族・夫婦・カップル・友達等）

LINE  
友だち募集中！



で同日に人間ドックを受診いただくと、オプション検査無料実施に加え、1千円分 QUOカードをプレゼントします。

②「キャラバンフィットネス」全店舗で入会金無料！

県内4店舗（広島市・熊野町・安浦町・音戸町）で営業中の「キャラバンフィットネス（サーキット型エクササイズ）」の入会金2千550円が無料になります。

「LINE」で、当協会サービスをよりお得にご利用ください。皆さまのご登録を心よりお待ちしております。（経営企画課）

「企画づくり」  
は、まちづくりや組織づくりに対する思いや

事業に向けた行政や企業の申請や来年度の「ミニティ活動助成金や補助金の申請

タイミングを考慮して、オモイをカタチ（企画）にしていきます。また、環境と健康の「ミニティ活動助成

事業」の申請や来年度の申請を受け修正する→企画書を修正する→発表すると

いう作業と発表を繰り返して、オモイをカタチ（企画）にしていきます。

企画づくりを体験して、企画書を整理→企画書を書く→発表する→講師の助言を受ける→企画書を修正する→発表すると

いう作業と発表を繰り返して、オモイをカタチ（企画）にしていきます。

企画づくりを整理と発表を繰り返して、企画書を修正する企画を考

## 専門研修「企画づくりコース」開催

## オモイをカタチ（企画）に コミュニティ活動助成事業の活用を

二つの考え方や技法の基礎を学び、企画力を養うことをねらいに実施しています。プログラムは、地域の課題を整理→企画書を書く→発表する→講師の助言を受ける→企画書を修正する→発表すると

いう作業と発表を繰り返して、オモイをカタチ（企画）にしていきます。また、環境と健康の「ミニティ活動助成金や補助金の申請

タイミングを考慮して、オモイをカタチ（企画）にしていきます。また、環境と健康の「ミニティ活動助成

事業」の申請や来年度の申請を受け修正する→企画書を修正する→発表すると

いう作業と発表を繰り返して、オモイをカタチ（企画）にしていきます。

企画づくりを整理と発表を繰り返して、企画書を修正する企画を考

た。研修をきっかけに練られた企画の一部を紹介します。

12月4日~5日、グリーンピアせとうち（呉市）を会場に、公衛協とTEAMを対象にした企画づくり研修を開催し、4つの組織から6名が参加しました

日程としており、事業の整理と資金面の支援に役立てていただけます。

【天崎上島町公衛協】 「大串海岸の海ごみの種類を調べよう」 「海に囲まれる島は、海の資源にも身近。海ごみによる景観悪化や漁獲への影響を問題とどうえ、海から腰（う

た。研修をきっかけに練られた企画の一部を紹介します。

た。研修をきっかけに練られた企画の一部を紹介します。

令和2年度

## 環境と健康のミニティ活動助成事業

助成金申請2月21日〆切

業計画・予算策定に合  
学区公衛協からも申請  
できます。今回は、来年度の事  
機能がある地区・支部  
機能がある地区・支部  
公衛協に限らず、事務局  
この助成は、市町公  
必着です。

公衛協の活性化に向  
け「令和2年度環境と  
健康のミニティ活動  
助成事業」の募集が始  
まりました。助成は、  
1件の上限が10万円  
で、申請書は2月21日  
必着です。

公衛協が実施している  
「環境づくり」「健康づ  
くり」「脱温暖化」「防  
災・減災」の4つの区  
分でテーマを示して  
います。

対象とする活動は、  
環境づくりの4つの区  
分でテーマを示して  
います。

公衛協が実施している  
「環境づくり」「健康づ  
くり」「脱温暖化」「防  
災・減災」の4つの区  
分でテーマを示して  
います。

対象とする活動は、  
環境づくりの4つの区  
分でテーマを示して  
います。

地域の課題解決をテーマ  
に整理と発表を繰り返し  
企画づくりを体験。

## 2019年度 地区衛生組織活動資金募集

通称  
『環境・健康募金』

クロちゃん

エコちゃん

環境・健康募金  
総額(円)  
43,930,585円

環境・健康募金は、昭和35(1960)年から実施し、2019年度で60回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として地域社会に役立てられています。

環境協に配分された募金は、以下のような事業に活用しています。

【学習教材貸出事業】

環境づくりや健康づくりに関する各種グッズの貸出をしています。貸出グッズの一覧は、当協会ホームページよりご覧いただけます。(http://www.kanhokyo.or.jp/)

市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
府中町	1,372,150	94.7
海田町	1,800,000	73.2
熊野町	1,426,200	99.8
坂町	354,600	100.9
江田島市	1,768,650	98.5
竹原市	0	0.0
大崎上島町	315,600	97.6
大竹市	2,319,440	94.9
廿日市市	3,018,876	90.9
廿日市市大野	2,112,278	82.5
廿日市市佐伯	0	0.0
廿日市市吉和	47,800	113.0
廿日市市宮島	189,600	100.1
安芸太田町	703,650	98.8

市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
北広島町	749,400	69.0
安芸高田市	1,930,300	95.7
東広島市	4,215,317	101.5
三原市	1,411,960	86.8
世羅町	647,300	71.0
尾道市	3,455,700	80.9
福山市	8,766,328	97.4
府中市	1,082,790	100.4
神石高原町	0	0.0
三次市	1,500,000	63.5
庄原市	760,300	31.9
吳市	3,910,350	53.4
その他	71,996	117.4
合計	43,930,585	78.9

◆貸出グッズの利用例◆



- ・自転車発電機
- ・シャボン玉製造機

※この表は、2019年11月末までに、市町公衛協事務局から募金委員会に振込みのあった実績額を示しています。